2023年5月10日
管理本部　環境安全部

安全衛生だより第５号

１．６月全国行事

１）全国安全週間準備期間	６月１日～３０日
２）環境月間	６月１日～３０日
３）環境の日	６月５日
４）危険物安全週間	６月４日～１０日

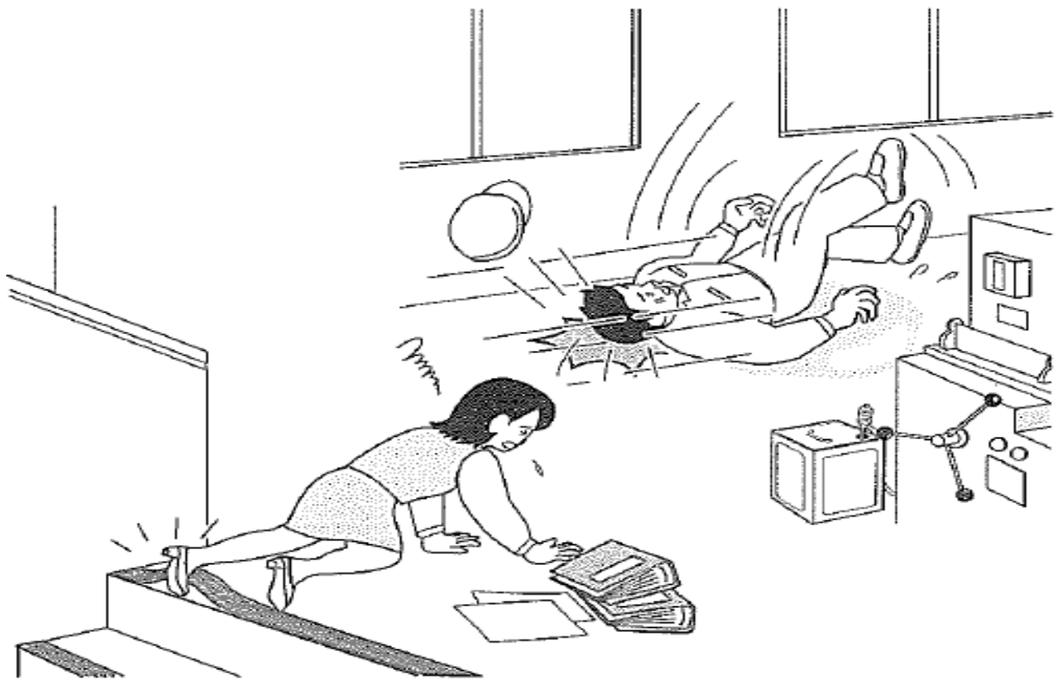
２．安全・衛生・防災の心得　：　作業場の床や通路、階段の安全確保

作業場の通路や作業床の状態を見れば、その事業場の安全衛生の状態が分かる、と言われています。職場の通路や床の整理整頓、清掃が悪くて作業者が転倒したり物にぶつかったりするケガや事故が後を絶たず、労働災害の１５％を占めているとされています。

人や物が頻繁に移動・活動する職場の通路や床は、きちんと整備されていないと作業能率の低下や様々なトラブルを招き、事故や災害を引き起こします。私達の作業場の通路や床が安全な状態かどうかを以下のリストでチェックして、不備な点があったら方法を話し合って改善・実施する必要があります。

Check!

①４Ｓの責任分担が明確になっていて、分担通りにきちんと行われているか。
②不要物などがいつまでも置かれていないか。
③通路や床の凹凸や破損箇所、水たまりや油汚れ等は直ちに補修され、清掃されているか。
④立入り禁止や通行禁止の措置は、その都度きちんと行われ、また解除されているか。
⑤運搬車や道具・材料等は、指定の場所に正しく置かれているか。
⑥清掃の範囲や方法、担当者等が決められ、その通り実施されているか。
⑦作業手順や作業標準の中に、通路や作業床の４Ｓ等が具体的に盛り込まれているか。
⑧階段に物が置いてあったり、踏面の表示等が消えたり取れたりしていないか、など。



労働災害の約１５％が床や通路、階段で発生しています。

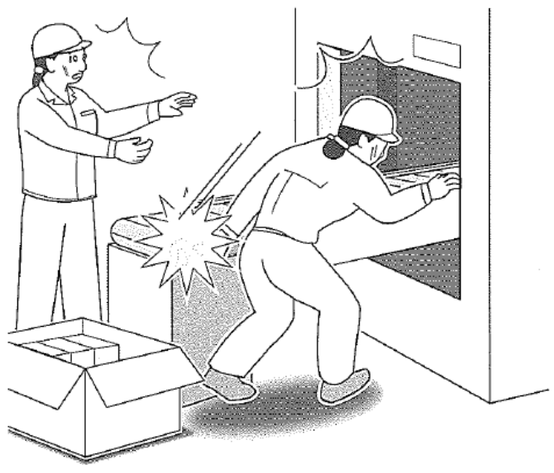
３．他社　事故・災害事例から：コンベヤーに腕を巻き込まれて永久障害

（１）災害発生状況

電気部品の製造工場で女性パート作業者が、ベルトコンベヤーで運ばれてくるはずの製品が流れてこないので前の工程をのぞいたところ、作業服の左袖がコンベヤーの継ぎ金具に引っかかって引きずられ、プーリー部に腕が巻き込まれて、左手骨折及び皮膚の擦過傷で永久障害の重傷を負いました。

（２）災害発生原因と補足事項

①手などが巻き込まれるおそれのある箇所にカバー等が設置されていなかったこと。
②コンベヤーの継ぎ金具が損傷していて袖が引っかかりやすい状態になっていたこと。
③コンベヤーの作業前点検などが実施されておらず、不良・危険箇所が放置されていたこと。
④コンベヤーの安全な取り扱い方法等についてパート作業者等に安全教育が実施されていなかったこと、など。



（３）再発防止対策

類似災害の防止のためには、次のような対策の徹底が必要です。
①コンベヤーの継ぎ金具等は突出した状態にならないように修理する。
②当該ベルトコンベヤーについては、労働安全衛生規則第１０１条の「原動機、回転軸等による危険の防止」の対策を実施する。
③当該コンベヤーの作業及び「異常時の処置」「作業前点検」等について作業手順書を策定して教育・訓練を実施する。
④特にパート作業者の安全衛生教育はＯＪＴ（現場で現物に即した訓練）で実施する、など。

●環境安全部より：グループ会社でも過去に、塗装機回転部のメンテナンス作業の際、ギアとチェーン部に手袋を巻き込まれた災害が発生しており、再発防止に作業者への安全教育とともに設備に対する安全対策が行われました。事業場におかれましては、類似災害の防止をよろしくお願い申し上げます。

４．当社　良い事例（抜粋）

●関西工場

防錆油製造棟の全体換気が改善されており、臭気と熱気が軽減された。

事務所棟入口の緑地化を進めたことで外観の印象が良くなった。

５．ヒヤリハット事例

●事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

いつ	作業中
どこで	化成処理ライン
何をしている時に	スイッチ操作の為に防錆油槽の裏側を通行した時
どうなった	床に油が広がっていて滑りそうになった

以上